

飛騨牛就農応援隊 栃木研修

～岐阜県の牛を学ぶ農業高校（本校からは生徒10名）・農業大学校生が参加しました～

なぜ、飛騨牛就農応援隊は栃木県の視察をしたのか？

- (1) 「和牛甲子園」では、過去に枝肉評価部門で複数の高校が入賞している実績がある。
また、牛を飼育する農業高校による合同プロジェクトを実施し、成果を得ている。
- (2) 農業クラブ全国大会では、農業鑑定競技（畜産の部）や家畜審査競技で複数の高校が入賞している実績がある。
- (3) 生乳生産量は全国2位（北海道に次ぐ）
- (4) 栃木県立鹿沼南高校から種雄牛を管理・育成する一般社団法人家畜改良事業団前橋種雄牛センター（前橋市）に引き渡された（全国の高校生初）。

1日目 11月13日（月） 栃木県畜産酪農研究センターの視察



搾乳ロボットや餌寄せロボットなどのスマート酪農牛舎や肥育牛舎の施設見学をしました。

2日目 11月14日（火） 栃木県立鹿沼南高等学校の視察・交流活動



3年 牧本

栃木県立鹿沼南高校の牛舎の視察をし、学校でどんな活動をしているか、進路への思いなど交流ができました。



1年 丸山

飛騨牛就農応援隊の岐阜県参加生徒は岐阜農林高校（5名）、加茂農林高校（10名）、飛騨高山高校（9名）、本校（10名）、岐阜県農業大学校（3名）。